

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2024
Vol.352

【今月の表紙】

登米市佐沼夏祭り

【特集】

地産地消のすすめ

【ときめき人】

嵯峨立甚句保存会





【特集】

地産地消の すすめ

地域の食材を地域で消費する地産地消。その取り組みは、食の安全・SDGs・健康志向などの観点から注目が集まっています。あなたも地産地消に取り組んでみませんか。





地産地消を考える

私たちが住む登米市では、米をはじめ、野菜、果物、畜産物など、魅力ある食材や加工品が豊富に生産されています。身近な地域の食材を普段から口にしていく人も多いと思いますが、地産地消の大切さについて考えたことがある人はあまり多くないかもしれません。

地産地消がもたらす効果

地産地消の取り組みは、生産者の顔が見えて安全・安心な食材を購入できるだけでなく、物流距離の短縮によって二酸化炭素の排出量が削減でき、環境保全にも効果があります。また、地域の食文化の伝承や食育の推進といった側面のほか、生産者が消費者のニーズを捉えやすくなることで、地域産業の活性化が期待できます。そして、地産地消は私たちの健康とも深い関わりがあります。

旬の地域食材が人々の健康を支える

多くの野菜・果物には旬があり、旬の食材には、その時季に起こり

やすい体調不良をカバーする効果が期待できる成分が多く含まれています。通常、野菜や果物は、収穫から時間が経つと徐々に栄養価が下がっていきませんが、地産地消に取り組むことで、地域で採れる旬の食材を、新鮮で栄養豊富なうちに消費できるため、私たちが健康的に生活するための手助けになります。

知って食べよう 登米市産の食材

現代では、食生活の変化や消費者ニーズの多様化、流通や加工技術の発達などにより、さまざまな地域の食材や、国産よりも安価な輸入食材などが、季節を問わず簡単に購入できるようになりました。日々の食事を地域食材だけで完結させることは現実的に難しいですが、地産地消を取り入れることで、安全・安心な食材をおいしく味わうとともに、環境保全や地域応援、豊かな暮らしの実現、地域への誇りと愛着を持つことにもつながっていきます。

今回は、本市の地域食材の魅力や、地産地消の取り組みの意義についてお伝えします。

地域食材を日々の食卓に

農産物直売所・道の駅

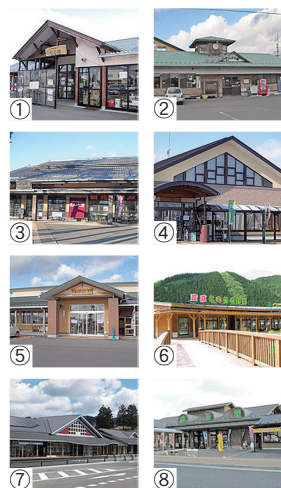


各地域に設置されている農産物直売所や、市内5力所の道の駅では、地域ごとの特色ある農産物や特産品を、さまざまな工夫をしながら販売しています。



▲採れたて野菜が店頭にずらりと並ぶ。朝に納品したものが昼には売り切れることも。

市内の主な農産物直売所・道の駅



- ①産直なかだ愛菜館(中田)
- ②産直がんばる館(豊里)③とよま観光物産センター「遠山之里」(登米)
- ④道の駅みなみかた「もっこの里」(南方)
- ⑤道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」(米山)
- ⑥道の駅津山「もくもくランド」(津山)
- ⑦道の駅「三滝堂」(東和)
- ⑧道の駅林林館「森の茶屋」(東和)

こだわりの食材をお届け 愛菜館の取り組み



産直なかだ愛菜館 理事長
野家 数夫 さん

産直なかだ愛菜館は、平成16年5月にオープンした農産物直売所で、組合員約130人が「新鮮・安全・安心」をモットーに育てた生産物や加工品を中心に、地元産にこだわった商品を販売しています。中でも人気なのは米、野菜、果物、生花。食材は新鮮でおいしいと評判で、遠方からまとめ買いに来る人もいます。また、組合員が納品する商品には生産者・加工者の名前を表示していて、「この野菜ならこ

農産物直売所では、その日の朝や前日に収穫されたばかりの野菜などが店頭に並ぶため、新鮮な食材が購入できます。生産者としても、規格外で流通できないものや少量の生産物が販売でき、消費者の需要を直接確認できることから、安定した収益につながります。旬の食材にこだわることが、時期によって供給が安定しないこともありますが、生産方法などを工夫して、長く食材を提供できるように取り組んでいるほか、有事の食糧難に備え、普段から生産力の向上と地域内流通を推進し、食材の供給力の保持に努めています。

生産者と消費者をつなぐ 地産地消の効果

の「人」と指名買いされることもあり、組合員の努力と、多くのリピーター客によって支えられています。

地域食材をこどもたちへ

学校給食の取り組み

学校給食への市内産食材の活用状況は、令和5年度県調べによると、登米市が県内でトップ。市内5カ所の学校給食センターでは、食育と連携した地産地消に取り組んでいます。



学校給食における 地産地消の取り組み

登米市は豊富な食材のほか、油麴やはっと汁などの地域に根付いた食文化もあります。こうした恵まれた環境を給食に生かし、こどもたちが地域について学ぶ機会につなげようと、市では毎日の給食になるべく市内産の食材を使用するようにしています。

給食に使用した市内産の食材は、献立表に目立つように太字で記載したり、給食だよりを通して生産者の声を伝えたりしているほか、毎月1回の地域食材の日には、市内産の食材を積極的に活用した給食を提供しています。また、市内産の牛肉を味わう給食や、登米総合産業高校の生産米や生徒が考案

したレシピの活用など、多方面と連携して地産地消に取り組んでいます。

当たり前ではない 地域食材の恵みに感謝

生産者の人手不足や後継者問題などにより、市内産の食材を給食用に確保することは簡単ではなくなっています。しかし、給食を通じて地域の特産品を知り、伝統の食文化を味わうことで、こどもたちが地域への愛着と感謝の気持ちを抱くことを目指して、市はこれからも、地域食材の魅力や食文化について情報発信しながら、地域食材を積極的に活用した、安全でおいしい給食の提供を続けていきます。



▲栄養士の皆さんが毎日の献立を考えています。残さず食べてくださいね。



▲市内産の食材は「いつもよりおいしく感じる」と給食を頬張るこどもたち。

地域食材の日メニュー (東部津山学校給食センター)



▲お米、豚肉、さまざまな野菜と、市内産の食材をふんだんに使った給食。



▲多品目栽培で、ニーズに合う旬の食材を食卓に届ける。

キュウリやトウモロコシ、長ネギ、寒締めホウレンソウなど、一年を通じて合計35品目の野菜を栽培しています。低農薬を心がけた、安全・安心な野菜を農産物直売所などに納品しています。消費者とのふれあいを大切に、納品の際に出会うお客さんとの会話をもとに、今需要のある品目を考えて生産してみることもあります。育てた野菜を食べた人からの「おいしかった」の声が励みになっています。

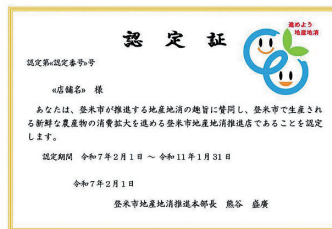


後藤 宏章 さん
(中田町大泉)

生産者の声



地域食材をおいしく活用 地産地消推進店



地域食材を買ったり食べたりする機会を増やし、地域食材の魅力を広めることを目的に、市は地産地消に積極的に取り組んでいる市内外の小売店や飲食店などを「登米市地産地消推進店」に認定しています。

認定証とミニのぼり旗が推進店の目印▲

生産者と直接会話ができるのも地産地消の魅力です。生産者が抱く熱い思いやこだわりを聞くこと

に使うことができます。自分で探す苦労はありますが、地元産だからこそ新鮮な食材がすぐ手に入りますし、自分の目で見て選んだ食材なので、自信をもって料理に使うことができます。

「地元の食材を使ったイタリア料理の店」を作ることが夢でした。以前勤めていた都内のレストランでは卸売業者から食材を仕入れることが多く、産地から店に届くまでに時間がかかっていましたが、登米市に戻ってきてからは、生産者から直接仕入れたり、農産物直売所やスーパーの産直コーナーなどで購入したりしています。自分で探す苦労はありますが、地元産だからこそ新鮮な食材がすぐ手に入りますし、自分の目で見て選んだ食材なので、自信をもって料理に使うことができます。

新鮮さと人のつながりは
地産地消だからこそ



イタリアンカフェ Beato
オーナーシェフ
国本 新一 さん

▼プロフィール

石越町出身。都内赤坂のレストランで学んだ経験を生かし、令和5年8月に地元登米市でイタリアンカフェをオープン。登米市地産地消推進店の令和5年度認定店。

▼お店の情報

地域食材と自家製にこだわっています。看板メニューは、登米市産ひとめぼれを使用した「そびえたつワタリガニのトマトソースリゾット」です。



イタリアンカフェBeato
追町佐沼梅ノ木2丁目1-1
☎ 080(9632)4400
店休日：日・月曜日

地域食材の魅力を
味わってもらいたい

で、素材の持ち味を深く理解して料理に生かすことができますし、生産者の皆さんのがんばりを、自分の料理を通じて伝えたいと思うようになりました。

料理をお客様に「おいしい」と感じてもらうことが第一ですが、「そんな食べ方があるんだ」「自分でも作ってみよう」と思ってもらえらると、もつとうれしいです。お客様から「おいしかったから、家でまねして作ってみたよ」と言っていただけのこともあり、モチベーションになっています。料理を通じて地域食材のおいしさを感じていただき、家庭でも食べるきっかけになってくれれば幸いです。



力を合わせて
楽しく調理が
できました！

親子で実践、地産地消料理教室



▲国本シェフのアドバイスには、普段の料理にも役立つポイントが盛りだくさん。

登米市産の食材を使った、家庭でも楽しめる本格イタリアンの作り方を学ぶ料理教室が7月28日、石森ふれあいセンターで開かれ、市内の小学生の親子12組29人が参加しました。

国本シェフ指導のもと、リゾットと冷製パタージュの2品を協力し合って調理。完成した料理の美味しさはひとしおで、参加者は「家で早速作ってみます」と笑顔で話していました。

登米市地産地消推進店は116店舗 (令和6年7月時点)

あなたのおすすめ地産地消グルメを探してみてください。

市公式ホームページ
「地産地消推進店ページ」



究極ポテトフライ



#居酒屋 #呑み屋 #おつまみ
#ジャガイモ #キタアカリ

素材のおいしさ味わう逸品
丁寧仕込み、二度揚げがコツ

うまい登米っこ 樂や！
迫町佐沼字中江4丁目14-5
☎ 0220 (22) 0788
店休日：月曜日、年末年始

田んぼ豚の角煮丼



#老舗 #割烹料理 #地元野菜
#登米産豚肉 #ササニシキ

ほぼ全ての食材が地元産。
田んぼ豚の旨味を味わって

お食事 みうら
津山町柳津字本町81
☎ 0225 (68) 2003
店休日：水曜日

夏野菜としらすのピッツァ



#石窯 #米粉ブレンド
#地元野菜 #ピッツァ

特製の米粉ブレンド生地に
旬の地元野菜を贅沢に使用

ハイジ
米山町西野後小路144-5
☎ 0220 (23) 8848
店休日：火・水曜日、不定休

※期間限定メニューのため、仕入れ状況によりメニューを変更する場合があります。

精進マフィン(全5種)



#スイーツ #マクロビ
#甘味 #市内産米粉&小麦粉

植物性原料にこだわった、
かわいいハート型マフィン

精進スイーツ 結び
中田町石森字入道坂5
☎ 0220 (23) 9070
店休日：火・水曜日

第17回登米市産業フェスティバル

～登米まるごと 五感で楽しむ 技と食の祭典～

市内の多様で優れたモノづくり企業による展示・販売・体験ブースが多数開かれるほか、市内産の農産物などを活用したグルメ品を販売する「登米グルメ村」が開催されます。登米市のさまざまな「作り手」と市民がつながる機会ですので、ぜひご来場ください。



■日時

10月6日(日)

午前9時45分～午後3時

■場所

登米市迫体育館
エスファクトリー東北中江公園(迫中江中央公園)

■問い合わせ

産業経済部地域ビジネス支援課(企業振興係)
☎ 0220 (34) 2706

地域食材の魅力を
広く伝えていきたい

産業経済部観光物産戦略課

菅原 純菜 主事



登米市は豊富な食材に恵まれた地域で、おいしい食材があちこちで作られています。その食材の魅力を、地域の皆さんに再認識してもらうことが重要だと考えています。

市では、今後も本市ならではの豊かな地域資源を未来につなげ、生かしていくために、地域食材の魅力をPRしながら、地産地消推進店舗の拡大や、食育と連携した学校給食、レシピコンテスト、料理教室などの取り組みを通じて、地域食材の利用拡大や食文化の理解向上に努めていきます。

◀市内外に向けて登米市の名産品を
周知する「登米ブランド」認証制度



△農産物用
加工品用▷

市公式ホームページ
「登米ブランドについて」



登米市人権擁護に関する条例を 制定しました

市民一人一人が人権尊重の意識を高め、全ての市民が人権を侵害されることなく、個人として尊重され、自分らしく安心して暮らすことができる人権尊重のまちづくりを目指すため、市は、「登米市人権擁護に関する条例」を制定しました。

基本理念

全ての市民が、生まれながらにして社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に参画することができる権利を有し、かけがえのない個人として尊重されることを基本理念としています。

施策の基本となる事項

人権に関する法律の制定状況や人権課題の動向などを踏まえて、次の事項を規定し、取り組みを進めます。

●人権侵害行為の禁止

誰であっても、理由の有無に関わらず人権を侵害する行為をしてはいけません

●相談体制の充実

誰でも安心して相談できるよう、関係機関などと連携し、相談機会の周知および提供ならびに実情に応じた相談体制の充実を図ります

●教育・啓発活動の推進

関係機関と連携して家庭、職場、地域などのさまざまな場面や機会を捉えて人権教育や啓発活動を推進します

●登米市人権の日

本市の総括的な人権の考え方や方針を示すため、人権の日を12月1日と規定し、取り組みを推進します

市、市民、事業者の責務

●市の責務

▼市民および事業者の人権意識の高揚を図るとともに、人権擁護に関する施策を総合的に推進すること

▼施策の推進に当たり、関係機関等との連携に努めること

●市民の責務

▼社会のあらゆる場面において互いに人権を尊重し、自らが人権尊重のまちづくりの担い手として人権意識の高揚に努めること

▼市が実施する人権擁護に関する施策に協力するよう努めること

●事業者の責務

▼事業活動に関わる全ての人の人権を尊重するとともに、人権尊重の視点に立って事業活動に取り組むよう努めること

▼市が実施する人権擁護に関する施策に協力するよう努めること

【問い合わせ】市民生活部市民生活課（市民総務係）

☎ 0220(58)2118

法務大臣から 人権擁護委員に委嘱

佐々木敬之さん（迫町・新任）、小野寺由子さん（中田町・新任）、福田透さん（米山町・新任）、三浦隆悦さん（南方町・再任）、及川昭子さん（南方町・新任）が7月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、人権に関する相談に応じたり、学校や幼稚園・保育園などで人権教室を開いたりして、命の大切

さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。これは人権問題ではないかと感じたり、どうすればよいか分からないことがあったりしたときは、一人で悩まずにご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課（市民総務係）
☎ 0220(58)2118

人権相談窓口

人権に関する問題はさまざまな分野に及ぶことから、相談の内容に応じた窓口が設置されています。相談は無料で、相談内容についての秘密は守られますので、一人で悩まずご相談ください。

仙台法務局 ☎ 022(225)5611
仙台法務局登米支局 ☎ 0220(52)2070
みんなの人権110番 ☎ 0570(003)110
子どもの人権110番 ☎ 0120(007)110
女性の人権ホットライン ☎ 0570(070)810
宮城県女性相談センター ☎ 022(256)0965
警察相談専用電話 ☎ 022(266)9110
みやぎ夜間・休日DVホットライン ☎ 022(725)3660

Information
03

行政に関する困り事はありませんか
9月と10月は「行政相談月間」です

行政相談とは、国の仕事やサービス、各種手続きなどに関して困っていること、要望したいことについて、住民の皆さんの相談に応じ、解決を図る仕組みです。総務省では行政相談制度がより広く皆さんに利用いただけるよう、本年度から、9月と10月の2カ月間を「行政相談月間」と定め、全国一斉にさまざまな活動を展開します。

市では、国の仕事や各種手続きなどに関する困り事などの解決を図るため、総務大臣から委嘱されている「行政相談員」が相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守しますので、気軽にご利用ください。

【問い合わせ】総務部総務課（総務係）
☎ 0220(22)2091

町域	相談所開設日	時間	場所
迫	9月5日(木)	10:00～11:30	迫老人福祉センター
登米	9月5日(木)	10:00～11:30	登米老人福祉センター
東和	9月18日(水) 10月3日(木) 10月16日(水)	10:00～11:30	東和総合支所
中田	10月3日(木)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
米山	10月3日(木)	10:00～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	9月17日(火) 10月21日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
津山	9月27日(金) 10月10日(木) 10月25日(金)	9:30～11:30 13:30～15:00 9:30～11:30	津山老人福祉センター



チャンピオン賞／あさねぼう号

市畜産共進会が7月4日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しており、今年は延べ59頭が出品されました。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通りです。（敬称略）

【チャンピオン賞】あさねぼう号／佐藤宜克（石越町）

【最優秀賞】▼1区（若雌の1）

Information
04

牛の飼養管理技術を競う
第17回市畜産共進会開催

市畜産共進会が7月4日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しており、今年は延べ59頭が出品されました。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通りです。（敬称略）

【チャンピオン賞】あさねぼう号／佐藤宜克（石越町）

【最優秀賞】▼1区（若雌の1）

▼宮城県畜産協会
☎ 022(298)8473

▼宮城県畜産協会
☎ 0220(34)2713

政課（畜産振興係）
☎ 0220(34)2713

【問い合わせ】▼産業経済部農政課（畜産振興係）

9月7日(土)／みやぎ総合家畜市場（美里町）②乳用牛の部
9月25日(水)／みやぎ総合家畜市場（美里町）③肉豚の部
10月25日(金)／宮城県食肉流通公社（米山町）

【問い合わせ】▼産業経済部農政課（畜産振興係）

9月7日(土)／みやぎ総合家畜市場（美里町）②乳用牛の部
9月25日(水)／みやぎ総合家畜市場（美里町）③肉豚の部
10月25日(金)／宮城県食肉流通公社（米山町）

●宮城県総合畜産共進会

【日時・場所】①肉用牛の部
9月7日(土)／みやぎ総合家畜市場（美里町）②乳用牛の部
9月25日(水)／みやぎ総合家畜市場（美里町）③肉豚の部
10月25日(金)／宮城県食肉流通公社（米山町）

●宮城県総合畜産共進会

【日時・場所】①肉用牛の部
9月7日(土)／みやぎ総合家畜市場（美里町）②乳用牛の部
9月25日(水)／みやぎ総合家畜市場（美里町）③肉豚の部
10月25日(金)／宮城県食肉流通公社（米山町）

男子の部	女子の部	男子の部	女子の部
男子の部▼佐沼A 11分50秒	女子の部▼東和A 50分18秒	男子の部▼今野柊汰（佐沼A）10分36秒▼2区3区▼岩淵禪士（佐沼A）10分8秒▼3区3区▼泉瑛太（佐沼A）11分12秒▼4区3区▼三浦陽斗（佐沼A）10分10秒▼5区3区▼関権志（佐沼A）11分20秒▼6区3区▼熊谷直人（石越A）11分11秒	女子の部▼1区3区1分55秒▼2区2区▼柞瀨璃心（佐沼A）8分13秒▼3区2区▼安藤葵希（佐沼A）7分54秒▼4区2区▼佐々木理世（豊里A）8分14秒▼5区3区▼佐藤碧空（東和A）12分40秒

定額減税補足給付金 (調整給付)について

国の方針である総合経済対策の取り組みとして、令和6年分の所得税および個人住民税において定額減税しきれない人に対する支援のため、支給対象者に給付金を支給します。

①所得税分定額減税可能額から令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税額)を引いた額
②個人住民税所得割分減税可能額から令和6年度分個人住民税所得割額を引いた額

【支給対象者】令和6年1月1日時点で登米市に住所を有する納税義務者で、支給対象者と配偶者を含めた扶養親族に基づき算定される定額減税可能額が、当該支給対象者の令和6年分推計所得税額または令和6年度分個人住民税所得割額を上回る人

【支給金額の具体例】納税義務者本人が妻と子2人を扶養している4人家族で、所得税3万円・住民税所得割2万円(減税前)の場合、所得税から3万円の減税、住民税所得割から2万円の減税され、定額減税しきれない所得税分の9万円と住民税分2万円の計11万円が、調整給付金として支払われます

※定額減税可能額▼所得税分
Ⅱ3万円×減税対象人数▼個人住民税所得割分Ⅱ1万円×減税対象人数

【申請方法】支給対象者宛てに給付案内などが記載された確認書を送付しますので、内容を確認し、必要事項を記入の上、返信用封筒で提出してください

※令和6年分所得税額の確定後、給付額に不足が生じた場合は、令和7年以降に追加で給付予定です

【申請期限】10月31日(木)(当日消印有効)
※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【支給額①と②の合算額を万円単位で切り上げた額を給付

【問い合わせ】市価格高騰支援給付金専用電話

給付金支給を 装った 詐欺などに注意

不審な電話があった場合は、すぐに警察署などへ連絡してください。

佐沼警察署
☎0220(22)2121
登米警察署
☎0220(52)2121

☎0120(390)035
▼福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)
☎0220(58)5552



市公式ホームページ「定額減税補足給付金」

Information 07

9月20日から26日は 動物愛護週間です

9月20日から26日は動物愛護週間です。身近な動物への理解を深めて、動物との共生を考えてみましょう。
▼ペットは生涯、愛情と責任を持って飼いましょう



▼動物の遺棄は犯罪です。絶対にやめてください
▼ペットを適正に飼育し、人と動物が共に過ごしやすい環境づくりを目指しましょう
●犬を飼っている人へ
▼飼い犬の登録と狂犬病予防注射を必ずしてください
▼住所や飼い主が変わったら、飼い犬が亡くなった際は最寄りの総合支所へ届け出をお願いします

Information 06

住宅用火災警報器に 関するアンケートを実施

市消防本部では、住宅用火災警報器の設置状況などについて調査をしています。このアンケートは、市内における住宅用火災警報器の設置状況等を把握することにより、今後の普及啓発広報などに活用するものです。皆さんのご協力をお願いします。

【回答期限】9月30日(月)

アクセスして回答ください
【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)
☎0220(22)1900

【回答方法】二次元コードから

住宅用火災警報器アンケートフォーム



●猫を飼っている人へ
▼屋内飼育に努めましょう
▼繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術をしましょう
▼飼い主が分かるように首輪や迷子札を装着しましょう
●TNR活動に理解を
▼TNR活動とは、野良猫の避妊去勢手術をして、猫たちを元の場所に戻すことで、野良猫の増加を抑える取り組みのことです
※詳細は、市公式ホームページをご覧ください
【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

令和5年度に完成した優良な工事の施工業者、技術者の表彰式が7月24日、消防防災センターで開かれました。

【登米市優良工事施工業者等表彰】施工業者(代表者名) 技術者名(敬称略) ▼浅野工務店(浅野拓治) 〓 本田竜也 ▼伊藤組(伊藤亘) 〓 山内好幸 ▼及川工務店(千葉茂明) 〓 千葉和正 ▼近代建設登米営業所(山内修一) 〓 小野寺桂 ▼佐々重

(佐々木重一郎) 〓 柳瀬範行 ▼柴清工業(柴田真也) 〓 柴田哲也 ▼大伸建設(佐藤剛) 〓 浅野孝行 ▼只野組(只野佳旦) 〓 佐々木朋宏 ▼千葉正工務店(千葉正洋) 〓 阿部正明 ▼日建工業県北営業所(今野幹久) 〓 阿部稔 ▼門間工務店(門間和幸) 〓 阿部政男

【問い合わせ】契約検査室 検査係
02220(22)2097

Information
09

優良工事施工業者、技術者を表彰

親子で楽しめるイベント盛りだくさんでお待ちしております。ぜひ、ご来場ください。

【日時】9月22日(日・祝)午前9時30分〜午後2時

【場所】水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)

【入場料】無料

【イベント内容】▼みんなで楽しむ歌と手遊び ▼イリユー ジョンマジックショー ▼登米

ジュニア吹奏楽団演奏会 ▼劇団バク人形劇 ▼ボランテアによる絵本読み聞かせ ▼屋外テントフード販売 ▼市内子育て関連施設パネル紹介 ▼バス、消防車、パトカー、水素自動車などの展示 ▼はつとんふれあい撮影会など

【問い合わせ】南方子育てサポートセンター
02220(58)5558

Information
08

親子で楽しむ市こどもまつり



地域の種まき隊 vol. 11

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



みんなが主役
心通い合う西郷

西郷公民館
集落支援員
高橋 朋子

西郷公民館は、2010年に竣工した市内で一番新しい公民館です。生涯学習、健康づくり、防災、環境美化運動のほか、高齢者対象の西郷南寿大学や小学生を対象とした伝統文化継承活動などにも取り組んでいます。

高齢者など、公民館まで足を運ぶことが難しい人たちにも楽しんでいただけるよう、地区集会所などに出向いて交流できたらと考えています。地域の皆さんが笑顔になるような事業を提供できるよう、これからも心がけていきたいと思います。



ずっと住みたい
みんなの豊里

豊里公民館
館長
本間 利政



豊里町は、旧北上川の起点「鴛波洗堰」からなる北上川河川歴史公園をはじめ、見どころも多く、最近では宮城オルレ「登米コース」も開設され、多くの皆さんが訪れるようになりました。

地域づくりの主体は住民であるとの考えのもと、さまざまなプロジェクトに取り組んでおり、今年は、災害時の対応について学び、地域の防災力を高めるための「防災力向上勉強会」を開催する予定です。地域の皆さんが豊里に愛着を深め、安心して暮らせる、住みよい地域づくりを目指します。



全国の熟練漕手集う

マスターズレガッタ開催

「第15回全日本マスターズレガッタ」(日本ローイング協会主催)は7月6、7の両日、アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)で開催され、全国から集まった約700人の選手が熱戦を繰り広げました。

大会は、ボート競技を生涯スポーツとしてより多くの人を楽しんでもらうため、27歳以上の漕手を対象に実施しており、宮城県会場での開催は今回が初。出場した山田希生さん=栃木県下野市=は「コースが広くて気持ちよくこぐことができた。シニア世代の出場者がたくさん参加しており、自分たちも同じように仲間と長くボート競技を続けていきたい」と話していました。



今大会の参加者最高齢は90歳。各競技の優勝者には、長沼ボート場がデザインされた木製のメダルが贈呈されました。

梅雨を彩る青紫の花

いしこしあじさいまつり

「登米市いしこしあじさいまつり」(同実行委員会主催)は7月6日から15日までの期間中、チャチャワールドいしこしで開かれ、多くの人でにぎわいました。

あじさいまつりの開催は17年ぶり。来場者は、園内に咲き誇る色鮮やかなあじさいを鑑賞しながらスタンプラリーをしたり、イベントブースの金魚すくいやマルシェ、手作り雑貨のワークショップなど、さまざまな催しを楽しんだりして、思い思いにまつりを満喫しました。同実行委員会の千田久勝さんは「今回の復活を機に、これからも継続的に開催していきたいです」と意気込みを語っていました。



会場に設けられた足湯ミニプール。子どもたちは「あじさいが浮かんでいてきれい。涼しくて気持ちいい」と感想を話しました。

木に触れ楽しく学ぶ

親子で組手什棚作り体験

「登米の森ワークショップ親子木工教室」は7月21日、石森ふれあいセンターで開催され、市内外からの児童とその保護者39人が参加しました。

教室では、登米町森林組合の竹中雅治氏を講師に迎え、木や森林の大切さについての講話と、市内産木材の間伐材を用いた組立家具「組手什」を使った棚作りを体験。参加した親子は、木材に施された溝と溝を慎重にはめ込み、棚を完成させました。石川果歩さん=中田町弥勒寺北=は「工作が好きなのでとても楽しかったです。押し込む時の力の加減が難しくして少しドキドキしました」と話していました。



くぎやねじを一切使用せずに、はめ込むだけで組み立てられる組手什は、本棚や椅子などさまざまな形に組むことができます。

伝統芸能一堂に集結

登米市20周年記念絆祭り

「登米市絆祭り」(同実行委員会主催)が7月27、28の両日、迫町佐沼地区で開かれました。

祭りは、登米市が令和7年4月1日に市制施行20周年を迎えることから、本市のさらなる飛躍と市民主体で一体感のあるまちづくりを進めて次の世代へつないでいきたいという願いを込めて開催。和太鼓の演奏やよさこいの演舞などのほか、登米秋祭りの山車、米川の水かぶり、長谷観世音虎舞などの市内6団体による伝統芸能パレードが催されました。28日には、登米市佐沼夏祭りも開催され、みこしの行進や花火を見ようと、多くの来場者でにぎわいました。



これまで一堂に集うことがなかった市内各地の伝統芸能の数々に、沿道からは大きな拍手と歓声が上がりました。

災害時の飲料水供給

県内の事業者と応援協定

「災害時における飲料水供給に関する協定式」が7月30日、市役所で開かれました。

今回、市と協定を締結したのは、ウォーターネット仙台(菅原康平代表取締役)、ガス&ライフ(菅原平勝代表取締役社長)、藤丸工業(藤欠孝一代表取締役)の3社で、地震など大規模災害の発生により飲料水が不足した場合に、市の要請に応じて優先的に供給するものとなっています。菅原平勝社長は「災害時などに高品質のミネラルウォーターを安定して供給できるように体制を強化して、登米市の皆さんの健康と命を守り、防災力の向上に協力していきたい」と話しました。



協定式では、熊谷盛廣市長と各社の代表者が協定書に署名し、市民の安全・安心の確保に向けて連携の強化を誓いました。

高森ワールドカップ

パークゴルフで健康増進

「高森ワールドカップパークゴルフ大会」(高森パークゴルフ場を応援する友の会主催)は7月30日、高森パークゴルフ場で開かれ、市内外から167人が参加し、優勝目指して競い合いました。

大会は、参加者同士が交流と親睦を深めながら健康を増進することを目的に初の開催。女性の部で優勝した佐々木博子さん=石越町第9=は「同じグループのメンバーに応援してもらえたおかげで優勝することができました。次回も楽しみながらプレーしたいです」と笑顔を見せていました。男性の部では阿部誠さん=美里町=が優勝に輝きました。



ボールを打つ軽快な音を響かせ、会話を楽しみながら爽やかな汗を流していました。第2回大会は11月22日に開催予定です。

よりそい半世紀

冗談言って互いに笑顔

★出会ったきっかけは

【賢】お見合いだったんだけど、石巻の川開き祭りの時に紹介されて、そのまま一緒に花火を見ながら初デートしたんだよ。

★お互いの性格、夫婦円満のコツは

【京子】専業農家で、昔は農業が手作業だったから大変で、仕事に厳しく言われて、たんぱらだと思ってたこともあるけど、今は冗談を言い合って笑ってるから楽しいよ。

★現在の楽しみは

【賢】農業が好きだから、今はいろんな野菜を育てるのが楽しいね。グラウンド・ゴルフとパークゴルフも好きだよ。

【京子】10年くらい前から始めたフラダンスかな。仲間同士で話をするのも楽しいんだよね。

★これからしたいこと

【二人】今まで、台湾や中国、香港に行ったけど、新型コロナの影響で最近旅行してないから、娘がいるアメリカに孫の顔を見に行きたいね。



及川 賢^{さかし}さん(83)

京子^{きょうこ}さん(76)

豊里町・大曲／1969(昭和44)年1月入籍

「縁を大切に全力で挑戦」

及川 咲嬉^{さき}さん

豊里町・加々巻



市民リレーエッセイ

シルクロの香子さんからバトンを受け取りました、生まれも育ちも豊里町の及川咲嬉です。

この場所は、小学生の時に豊里小スカイホークスの仲間たちと野球を頑張った豊里花の公園です。豊里小スカイホークス、登米市内の野球女子が集まったチーム「TAG」、そして中学から始めたソフトボールで、たくさんの人から応援をもらい、とても素敵なお縁をいただきました。

今は仙台市の高校に通っていて、ヒップホップダンスに夢中です。私は自分のやりたいことに全力で挑戦できる環境に恵まれていて、とても貴重な経験ができています。将来的には看護師になりたいと考えているので進学を目指しています。まずは、しっかり勉強して看護師の資格を取り、大好きなダンスも続けていきたいと思っています。

このありがたい環境に感謝しながら、目標に向かって全力で進んでいきたいです。

次号は、佐々木舞^{まい}さん＝豊里町長根＝へバトンをつなぎます



わたしが描く夢

服部 壮大^{そうた}さん

豊里小 4 年 / 横町

世界で活躍する選手に

ぼくの夢は、バスケットボールの選手になることです。

小学 2 年生の頃にテレビでバスケットボールの試合を見て、とてもかっこいいと思いました。大きい選手がダンクシュートを決める姿がすごかったです。NBA をテレビで見るようになって、憧れの選手もできました。

ぼくは、3 年生からバスケットボール教室に通い始めました。思っていたよりもシュートや技の種類があることを知って、毎日家でもたくさん練習しています。とても難しく、厳しく注意されることもあるので、悔しくて泣くこともあります。でも、どんなにたくさん注意されても、ぼくはバスケットボールが大好きだから頑張れるし、その気持ちは誰にも負けません。

今はまだまだ背が小さいし、できないことも多いけれど、これからも練習を頑張って、いつかは世界でプレーするバスケットボール選手になりたいです。

わが家のアイドル



木村 玲結^{れい} くん (9 カ月)

2023 年 11 月 16 日生まれ
迫町・天形
貴恵さんの次男

いつもニコニコなわが家のアイドル。お兄ちゃんと仲良く大きくなってほしいです。



吉岡 凌^{りょう} ちゃん (8 カ月)

2023 年 12 月 14 日生まれ
迫町・平柳
愛香さんの長女

ハイハイできるようになったよ。これからも元気に育ってね、

佐藤 翠^{すい} ちゃん (1 歳)

2022 年 9 月 15 日生まれ
中田町・二ツ木
佳祐さんの長女

いちごが大好きなアイドル。パパとママにしてくれてありがとう。これからも楽しい事いっぱいしていこうね。



山内 篤志^{あつし} くん (5 カ月)

2024 年 3 月 19 日生まれ
豊里町・横町
友貴さんの長男

篤志君がわが家に来てくれて、パパとママは幸せです。これからの成長が楽しみです。



■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

9月21日は世界アルツハイマーデーです
市では、世界アルツハイマーデーに合わせて、認知症地域支援推進員、オレンジドンキー（認知症活動協力者）と協力し、認知症支援に関するチラシの配布などの啓発活動を実施します。

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

認知症予防について
認知症は、誰もが身近に感じる元気がうちから予防を考えることが大切です。認知症のリスクを減らし、認知症になっても進行を緩やかにすることで、これまでの生活が継続できます。認知症予防には①人や社会と関わりを持ち、話をするなどで脳が活性化し、刺激のある生活につながります。②生活習慣病は認知症のリスクを高めるので、運動習慣を持ち、食生活に気を付けることも有効です。

■もの忘れ（認知症）相談
「最近もの忘れが多くなった」「認知症と診断されたがどう対応すればよいか」など、気になることや困っていることがありましたらご相談ください。総合診療医が応じます。相談は事前予約が必要です。
【日時】9月19日（木）午前10時
※1件当たり30分

9月の献血日程

7日（土）、16日（月・祝）
イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
（保健推進係）
☎ 0220(58)2116

9月の休日当番医

9月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
10 ㊦	米山総合支所仮庁舎 9:30～11:30 臨床心理士・公認心理師
30 ㊤	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士・公認心理師
臨床心理士・公認心理師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日（土日、祝日を除く）まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日：受付時間9:00～16:30 ●夜間：小児（6歳以上）の診療を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511	

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1 ㊤	しのはらクリニック（米山町） ☎ 0220(23)7387	梅ノ木・歯科クリニック（迫町）☎ 0220(23)8805
8 ㊤	二瓶内科胃腸科医院（迫町） ☎ 0220(22)6508	ゆうじろう歯科クリニック（中田町）☎ 0220(23)8785
15 ㊤	米谷病院（東和町） ☎ 0220(42)2007	高橋歯科クリニック（迫町）☎ 0220(22)7411
16 ㊤ （祝）	八木小児科医院（迫町） ☎ 0220(22)2566	高橋歯科医院（登米町）☎ 0220(52)3210
22 ㊤ （祝）	千葉医院（迫町） ☎ 0220(22)3725	ちば歯科クリニック（迫町）☎ 0220(22)6007
23 ㊤ （振）	おおともクリニック（津山町） ☎ 0225(68)3210	津山歯科診療所（津山町）☎ 0225(68)3244
29 ㊤	上杉皮膚科医院（迫町） ☎ 0220(21)1380	布施歯科医院（迫町）☎ 0220(22)2048
●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください 【問い合わせ】市民生活部健康推進課／月～金曜日（休日を除く） ☎ 0220(58)2116		
石巻市夜間急患センター		
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター（石巻赤十字病院敷地内）☎ 0225(94)5111		

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

- 電話番号
＃8000
（プッシュ回線の固定電話、携帯電話から）
☎ 022(212)9390
（プッシュ回線以外の固定電話から）
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【申し込み】お住まいの地域包括支援センター

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

オレンジカフェ

(認知症カフェ)開催

認知症の人や家族、地域の人などが集まり、ジャズピアノストとフルート奏者の生演奏を聴き、認知症について学べるカフェです。個別相談も受け付けます。

【日時】9月25日(水)午後2時～3時30分

【場所】長沼ボート場クラブハウス

【参加費】500円

【定員】40人(申込先着順)

【申し込み・問い合わせ】迫地域包括支援センター

☎0220(22)1152

妊娠・出産・子育て

応援します

子育て支援講座

みんなで話し、体を動かしてリフレッシュしましょう。

【日時】9月4日(水)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】米山児童館

【申し込み・問い合わせ】米山児童館

☎0220(55)2313

●こんにちは赤ちゃんサロン
妊娠、出産、育児のことについて、みんなで話してみませんか。

【日時】9月10日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

●よりそい・ほっと相談
妊娠や出産、育児について、助産師が相談に応じます。

【日時】9月17日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン
【内容】妊娠期の食事バランス、離乳食、妊娠貧血・便秘の予防、母乳・授乳、産後の応援シート作成など

【日時】9月25日(水)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】中田児童館

【申し込み・問い合わせ】福祉

事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

保健所の

各種相談事業

●性感染症検査、肝炎ウイルス検査
HIV・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎(B型・C型)ウイルス検査、骨髄バンクの登録を受け付けます。

【日時】9月12日(木)、26日

【場所】南方子育てサポートセンター

(木)／午前10時～11時30分
※実施日の3日前までの完全予約制

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(疾病対策班)

☎0220(22)6119

●ひきこもり・思春期相談
【日時】9月3日(火)午後1時30分～4時30分

【申込期限】8月27日(火)

●アルコール等依存症家族教室・個別相談
【日時】9月4日(水)家族教室

☎0220(22)6118

相談Ⅱ午後3時～4時30分
【申込期限】8月28日(水)

●女性のための出張相談
【日時】9月18日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)

【申込期限】9月17日(火)午後3時

●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料(要電話予約)

※いずれも託児不可

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害班)

☎0220(22)6118

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかったこどもたち
(7月応募受付分)



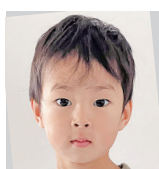
阿部 采凜ちゃん
(迫町鉄砲丁)



岩渕 凜南くん
(迫町大綱東)



小山 ひなたちゃん
(迫町萩洗)



佐々木 光くん
(迫町西表)



佐藤 風燈くん
(迫町八幡)



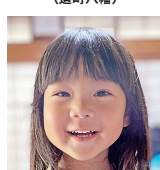
佐藤 月愛ちゃん
(迫町錦東)



須藤 媛架ちゃん
(登米町宿小川)



佐藤 悠真くん
(東和町錦織3区)



畠山 莉ちゃん
(東和町米谷2区)



近藤 澄空くん
(中田町錦)



佐々木 琴音ちゃん
(中田町加賀野二)



三浦 詠介くん
(中田町弥勒寺南)



熊谷 采音ちゃん
(豊里町下町)



佐々木 虹多くん
(豊里町下町)



小野寺 蓮くん
(米山町八軒小路)



千葉 鈴々ちゃん
(石越町第十四)



高橋 凜冬くん
(南方町山成)

情報場 情広 Information

催し

市内の民俗芸能を上演 登米市民俗芸能大会

市内の民俗芸能団体が出演し、神楽やお囃子などを披露します。ぜひご鑑賞ください。

【日時】9月1日(日)午前9時30分～午後3時30分

【場所】水の里ホール・Abejison (登米祝祭劇場)

【入場料】無料

【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課(文化財文化振興係)

☎ 0220 (34) 2332

高倉勝子美術館企画展 「手づかしの彫金」

登米町出身の彫金作家、谷関恭子氏の、主に銀を用いた

**夜間納税相談窓口
(9月・10月分)**

【日時】9月26日(木)
10月31日(木)
午後7時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220 (22) 2169

彫金作品を展示します。

【期間】9月7日(土)～30日(月)

【場所】高倉勝子美術館

【入館料】一般200円、高校生150円、小中学生100円

【問い合わせ】高倉勝子美術館
☎ 0220 (52) 2755

登米秋まつりを 開催します

延宝3年から349年にわたり受け継がれる登米秋まつりを開催します。

【日時】9月14日(土)午後2時～7時、15日(日)午前10時～午後4時

【場所】高倉勝子美術館前観光駐車場他

※14日(土)午後5時から、伝統芸能伝承館・森舞台で「登米薪能」が開催されます

【問い合わせ】▼登米秋まつり

**マイナンバーカード
申請サポート**

【日時】9月4日(水)、18日(水)
午前9時30分～午後4時
(予約不要)

【場所】市役所南方庁舎2階

【問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220 (58) 2118

Ⅱ登米秋まつり協賛会事務局
(登米総合支所市民課内)
☎ 0220 (52) 5051
▼登米薪能Ⅱとよま振興公社
☎ 0220 (52) 5566



登米懐古館企画展 「刀身はキャンパス」

大切に受け継がれてきた貴重な日本刀、さまざまな時代や地域の刀剣を展示します。

【期間】9月14日(土)～11月17日(日)

※10月15日(火)は展示替えの日

ため企画展示室を閉室します

【場所】登米懐古館

【入館料】大人400円、高校生300円、小・中学生200円

【問い合わせ】登米懐古館
☎ 0220 (52) 3578

第2回とめ伝承芸能 まつりを開催します

市内の伝承芸能保存団体や小中学生による公演を、ぜひご観覧ください。

【日時】9月29日(日)午前10時45分～午後3時

【場所】伝統芸能伝承館「森舞台」

※観覧は無料ですが、森舞台の入館料がかかります

【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課(文化財文化振興係)

☎ 0220 (34) 2332

募集

ホストファミリーバンク 登録者を募集しています

市では、海外姉妹都市からの青少年訪問団など、ホームステイを希望する外国人を受け入れる家庭の事前登録制度「登米市国際交流ホストファ

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

ドリームくん

災害時安定供給施設

- コインランドリー清潔空間
- なごみの家きらり
- コインランドリーしゃぼん玉
- (株)ネオウィング
- BFC クマネン
- 燦ケアサービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	米山清水第一住宅2-22号(S58)集合住宅 (米山町中津山字清水32番地2) ▶ 募集戸数=1戸(2階・3DK) 家賃月額=1万5500円~2万3200円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	米山清水第一住宅2-34号(S58)集合住宅 (米山町中津山字清水32番地2) ▶ 募集戸数=1戸(3階・3DK) 家賃月額=1万5500円~2万3200円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	石越館前住宅7号(H14)長屋住宅 (石越町南郷字館前176番地12) ▶ 募集戸数=1戸(平屋・1LDK) 家賃月額=8500円~1万2600円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯

※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください

【申込期限】9月3日(火)※期限厳守・郵送不可

【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)

☎ 0220(34)2316

ミリーバンク」の登録者を募集しています。ホストファミリーに登録して身近な国際交流を体験してみませんか。

【登録家庭の要件】次のすべてに該当する家庭①登録申請しようとする家庭の代表者が満18歳以上②2人以上の世帯で、全員の同意を得ている③世帯構成員の1人以上が市内に居住または在勤もしくは在学している④宿泊場所や食事、送迎など、基本的な日常生活の支援を無償で提供できる

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)
☎ 0220(22)2173

みやぎの明治村で 婚活イベント参加者募集

レトロなまち歩きを楽しみながら、出会いと縁を深めませんか。

【日時】11月3日(日・祝)午前10時30分~午後4時

※事前セミナーあり

【場所】教育資料館、遠山之里、みやぎの明治村

【対象者】25~45歳の独身男女

▼男性▶登米市、栗原市、一関市、平泉町居住者 ▼女性▶居住地に関する制限なし

【参加費】3千円(飲食代・体験料込み)

【申込期限】10月14日(月・祝)

【募集人数】男女各24人

【申込方法】「リビング仙台」ウェブページから申し込みください

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)
☎ 0220(22)2173

環境教育リーダー
育成講座受講者募集

登米市の自然に親しみながら、環境教育および環境保全活動の基礎知識を身に付けることができる学習プログラムです。9月下旬から12月上旬まで、全4回の開催を予定しています。

●第1回講座

【日時】9月10日(火)午後2時~3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階シアターホール)

【講師】棟方有宗氏(宮城教育大学教授)

【受講料】無料

【対象者】市内在住または在勤で20歳以上の人

【定員】10人程度

【申込期限】8月30日(金)

【申し込み・問い合わせ】市民



リビング仙台ウェブページ

生活部環境課(環境政策係)
☎ 0220(58)5553
FAX 0220(58)3345
✉ kanky@city.tome.miyagi.jp

日本一はっとフェスティバル出店者を募集します

【日程】12月1日(日)

【場所】エスファクトリー東北 中江中央公園

【募集内容】①はっと料理PR販売コーナー/市内の団体、市内で飲食店を営む事業者、「はっと料理」を店舗で提供している市外飲食店②地場産品販売コーナー/登米地域で生産されている農林水産物、加工食品、工芸品、その他特産品/市内事業者、登米市内の食材を使用している市外事業者

【申込期限】9月30日(月)

※詳しくは観光物産協会ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】日本一はっとフェスティバル実行委員会事務局(登米市観光物産協会内)
☎ 0220(52)4648



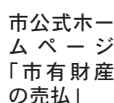
登米市観光物産協会ホームページ



登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

利用予定のない市有財産を売却します

※8月30日(金)午後1時から
インターネットで閲覧可能



【参加申込期間】8月30日(金)
午後1時～9月18日(水)午後
2時

【入札期間】▼せり売り〃10月
1日(火)午後1時～3日(木)
午後11時▼一般競争入札〃10
月1日(火)午後1時～8日
(火)午後1時

【問い合わせ】総務部総務課
(財産係)

☎ 0220 (22) 2091

新しい医療費助成受給
資格者証を送付します

障害者医療費助成および母子・父子家庭医療費助成受給資格者証の有効期間は、その年の10月1日から翌年9月30日までの1年間です。受給要

また、所得基準額を超えたことなどにより、受給要件を満たさなくなった人には、その旨をお知らせします。

ただし、次に該当する場合は、受給要件が確認できないため、手続きが必要です。

①所得の申告が済んでいない場合⇒確定申告、住民税の申告が必要ですが②転入や単身赴任などにより、登米市で所得情報を確認できない場合⇒同意書(マイナンバーによる情報照会)、または所得証明書(扶養人数や税控除額が分かるもの)の提出が必要です

【問い合わせ】市民生活部国保年金課（年金医療係）
☎0220（58）2166

国民健康保険「加入者情報等のお知らせ」を送付

市では、安心して「マイナ保険証（健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード）」を利用いただけるよう、国民健康保険加入者情報（個人番号の下4桁を含む）をお知らせして、マイナンバーのひも付けに誤りがないか確認します。通知は9月中旬以降に送

年金相談・手続きは
ぜひご予約を

日本年金機構では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を受け付けています。待ち時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

※予約相談希望日の1カ月前から前日まで受け付けています

※申し込みの際は、基礎年

金番号が分かるもの（年金手帳や年金証書など）を用意してください

【予約専用受付電話】

☎ 0570 (05) 4890

【問い合わせ】

▼ねんきんダイヤル（給付に関すること）

0570(05)1165

▼ねんきん加入者ダイヤル
(加入・免除に関すること)

▼市民生活部国保年金課
(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

付しますので、万一、内容が異なっている場合は連絡してください。

【問い合わせ】市民生活部国保年金課（保険給付係）

0220(58)2166

使い方悩んでいませんか
スマホセミナーを開催

専用の車両内で、スマートフォンの基本操作や便利な活用方法を学ぶことができるセミナーと、気になることを相

談でできる個別相談会を無料で開催します。貸出用スマホを用意しますので、スマホがない人でも参加できます。

【日時】10月1日(火)～7日(月)▼セミナー①午後1時②2時30分(各1時間)▼個別相談①午前11時②午後4時(各45分)

※土・日曜日を除く

【場所】イオンタウン佐沼中央入口前(専用車両内)

【定員】▼セミナーⅡ各回3人▼個別相談Ⅱ各回1組(3人)



水の里ホール・Abebisou（登米祝祭劇場） 9月のイベント情報

※休館日は、2日、9日、17日、23日、30日です

日程	内容	問い合わせ
9/6 ㊥ ～8 ㊤	●写団登米写真展 【時間】午前9時～午後6時 ※最終日は午後5時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	写団登米 ☎ 0220(22)7689
9/7 ㊥ 8 ㊤	●劇団ドリーム☆キッズ 第22回ミュージカル公演「おはなしの森 ～さあ☆冒険をはじめよう!～」 【開演】7日＝午後6時、8日＝午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】大人1200円、 小中高生600円、未就学児200円	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220(22)0111
9/14 ㊥	●三遊亭遊馬の登米もんじゅ寄席 ①親子で落語②第8回登米もんじゅ寄席 【開演】①午前10時15分②午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】①大人1000円、中学生以下500 円、0歳から入場可、ひざ上無料②1500円	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220(22)0111
9/27 ㊥	●登米市小学校音楽文化祭 【開演】午前9時20分 【会場】大ホール 【入場料】無料	津山小学校 ☎ 0225(68)2009

まで)

【申込期限】前日午後5時まで
【申込予約専用電話】
☎ 0800(111)9442
(受付午前9時～午後5時)

【問い合わせ】まちづくり推進
部DX推進室(DX推進係)
☎ 0220(23)7367

環境保全のために
下水道に接続しましょう

●下水道に早めの接続を
下水道が整備されている地
域では、下水道に接続するこ

とで、生活排水などによる悪
臭や害虫の発生が抑えられ、
快適な生活と水路や河川の水
質向上につながります。公共
用水域をきれいにし、自然環
境を保全するためにも、早め
の接続をお願いします。

●宅内排水設備設置工事費補
助金

排水設備工事の施工延長が
長い人の負担を補助するため
の制度です。希望する人は申
請してください。

【対象工事】▼公共下水道事
業、農業集落排水事業Ⅱ最上

流端から汚水までの間の
30㍎を超える区間に係る工
事。ただし、枝線は除く▼浄化
槽整備推進事業Ⅱ32㍎を超え
る区間に係る工事
【補助金額】1㍎につき5千円
／限度額30万円
【対象期間】下水道が使用可能
後5年間
【補助対象建築物】一般住宅お
よび店舗付住宅
●水洗便所改造資金融資あっ
せん

くみ取り便所を水洗便所に
改造する場合や、し尿浄化槽
を取り壊して下水道に直接流
す場合の工事資金の融資に対
して、市が利子を負担します。

【融資あっせんの金額】建物1
棟当たり120万円以内

※それぞれ申請が必要です。
補助要件や申請方法など、詳
しくは問い合わせください

【問い合わせ】上下水道部経営
総務課(業務係)

☎ 0220(52)3311

お風呂の医学専門医師の
講演会を開催します

市民や介護に携わる人を対
象に、健康によくて安全な入
浴方法を理解するための「最
高の入浴法」について、講演会
を開催します。ぜひ、来場く

ださい。

【日時】9月22日(日・祝)午前
10時30分

【場所】登米診療所

【講師】温泉療法専門医・早坂
信哉氏

【入場料】無料

【定員】50人(要事前予約)

【申込期限】9月14日(土)午後
0時30分

【申し込み・問い合わせ】登米
診療所

☎ 0220(23)8422

☎ yfamilytoyomacclinic2023
@gmail.com

登米市産リンゴで
ジュース作り



【日時】11月9日(土)午前9時
30分～午後0時30分

【場所】登米総合産業高校

【対象者】県内在住の人

【定員】10人

【参加料】無料

【申込期間】9月2日(月)～27
日(金)

【申込方法】氏名、性別、年齢、
住所、職業、電話番号を記入の
上、電子メールで申し込みく
ださい

【申し込み・問い合わせ】登米

総合産業高校農業科

☎ 0220(34)4666

☎ tomesou@odm.yamanashi.jp

人と環境への 新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐野字南森木212-3 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町字平橋14-1	信台(登)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区登米三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三番(登)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三番町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kksekikan.co.jp E-mail info@kksekikan.co.jp
有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町字平橋14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐野字 下田中53番地8	厚生労働大臣認可 指定産婦人科サービス事業所 産婦人科 産後ケア 産後ケアセンター 産婦人科 産後ケアセンター TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐野字平橋21(中位ビル) 【すずらん保育園】TEL.0220-23-3688

登米市は自主財源を確保するため、広報とために有料広告を掲載しています。

登米市総合防災訓練を実施します

大規模地震災害を想定した住民参加型の訓練を実施します。ぜひ、ご参加ください。

【日時】9月21日(土)午前9時(正午(小雨決行))

【場所】南方公民館、南方農村環境改善センター、南方保健センター

※市役所南方庁舎の駐車場を利用してください

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)

☎0220(23)7393

図書館の雑誌などを無償で提供します

市内の図書館(室)では、保存期間が過ぎた雑誌や除籍した本を無償で提供します。

【日時】9月21日(土)28日(土)午前10時～午後1時

【場所】①中田生涯学習センター②登米公民館

※雑誌の提供冊数は1人10冊まで。本の冊数制限はありません。当日は持ち帰り用の袋を持参ください

【問い合わせ】▶図書館白鳥ライブラリー・爽陽

☎0220(22)9820

▼登米図書館

☎0220(52)5330
▼中田図書室
☎0220(34)8081

ふるさと応援寄附金返礼品提供事業者説明会

新たな返礼品提供事業者向けの説明会を開催します。

【対象者】新規でふるさと応援寄附金返礼品の出品を検討する市内の事業者(個人、法人を問いません)

【日時】9月4日(水)①午前10時②午後2時

※①②とも同じ内容です

【場所】迫公民館2階軽運動場

【申込期限】9月2日(月)

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(ふるさと定住係)

☎0220(22)7331

✉tome-life@city.tome.miyagi.jp

出張市役所をご利用ください

市の職員が出向き、市の政策や事業を説明します。

【対象者】おおむね15人以上の参加が見込まれる市内の団体またはサークル

※政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く

【時間】30～90分間

【場所】申込団体で会場を準備してください。市の施設を使用する場合は無料です

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)

☎0220(22)2090



市公式ホームページ「出張市役所」

働く人を応援 勤労者融資制度

市は、東北労働金庫と提携し、勤労者の皆さんの生活安定を目的に低金利で各種資金を融資しています。

【対象者】①登米市に住所を置き、勤労している②申込時の年齢が18歳以上、勤続年数1年以上、前年の税込み年収が150万以上の人③当金庫の審査基準を満たす人

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】東北労働金庫迫支店

☎0220(22)6511



市公式ホームページ「勤労者融資制度」

相談

見えない、見えにくい人の個別相談会を開催します

視覚に障がいのある人が社会参加できるよう、抱えている日常の問題について個別相談会を開催します。障害者手帳の所持は問いません。

【日時】9月12日(木)午前10時～午後3時(事前予約不要)

【場所】迫公民館2階大会議室

【内容】個別相談ならびに福祉機器の展示と紹介

【問い合わせ】宮城県視覚障害者福祉協会

☎022(257)2022
FAX022(293)9135

中小企業・小規模事業者事業承継相談に応じます

宮城県事業承継・引継ぎ支援センターは、県内の中小企業・小規模事業者の事業承継などをサポートする、国の専門機関です。

後継者がいない、事業承継のやり方が分からない、会社を売却したいなどの相談を、弁護士、公認会計士などが無料で受け付けます。

※詳しくは、ホームページをご覧ください

【お問い合わせ】宮城県事業承継・引継ぎ支援センター
☎022(722)3884



宮城県事業承継・引継ぎ支援センターホームページ

もめごと悩みごと 調停手続相談会を開催

調停委員が調停手続きの利用について相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談ください。

【日時】10月6日(日)午前9時30分～午後2時30分(事前予約不要)

【場所】中田農村環境改善センター

【相談内容】民事(借入債権、過払返金、金銭、土地建物、交通事故など)、家事(夫婦、親子、扶養、財産分与相続など)

【問い合わせ】登米裁判所

☎0220(52)2011

高齢者・障がい者の成年後見・相続・遺言相談会

司法書士が相談に無料で応じます。

【日時】9月16日(月・祝)午前10時～午後4時

9月の納税

固定資産税・・・3期
国民健康保険税・・・4期
介護保険料・・・4期
後期高齢者保険料・・・3期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／9月30日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和6年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,687	9,293	9,755	19,048	(10)
登米	1,734	2,054	2,245	4,299	(▲8)
東和	2,211	2,679	2,702	5,381	(▲5)
中田	5,268	7,254	7,444	14,698	(▲12)
豊里	2,151	2,951	3,020	5,971	(▲22)
米山	2,802	4,004	4,084	8,088	(▲12)
石越	1,488	2,119	2,096	4,215	(▲9)
南方	2,728	3,848	4,040	7,888	(▲1)
津山	1,106	1,337	1,477	2,814	(▲9)
合計	27,175	35,539	36,863	72,402	(▲68)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和6年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R6	R5	増減数
人身事故発生件数	47件	65件	▲18件
死者数	1人	0人	1人
負傷者数	53人	74人	▲21件
物損事故発生件数	707件	692件	15件

※R6年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

県内では、ツーリング中などのバイク運転者が死亡する事故が連続して発生しています。ヘルメットなどの安全装備を確実に装着し、スピードの出すぎに注意しましょう。

7月の災害件数

火災 救急 救助
1件 329件 2件

令和6年累計 (33件) (2,132件) (23件)

前年同月 1件 388件 4件

9月9日は救急の日です。いざというとき大切な命を救えるよう、応急手当や救急車の利用方法について正しい知識を身に付けましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

消費生活に関する 相談を受け付けています

商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(市役所南方庁舎2階)
☎ 0220(58)2117

【相談時間】平日／午前9時～

【相談電話番号(予約不要)】
☎ 022(221)6870
※宮城県司法書士会館(仙台市)での面接相談(要事前予約)も受け付けています
【申し込み・問い合わせ】宮城県司法書士会
☎ 022(263)6755

生活や仕事などの 悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。相談は無料で、秘密は守られます。

【日時】①9月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①新田公民館②米谷公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そえーる登米

☎ 0220(23)8610
FAX 0220(23)8665

正午、午後1時～4時
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

借金に関する 無料法律相談

【日時】9月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】佐竹孝行(司法書士)

【相談料】無料

【相談申し込み】

☎ 0220(58)2117

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

障がい者が自立した生活を営むことができるよう、職業生活上の相談に応じ、支援を

しています。

【日時】9月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談料】無料
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。ごございました。(6月受納順)

●株式会社只野組様／訪問看護用・軽自動車2台

●有限会社小野寺運送様／小中学校、幼稚園(中田地区、東和地区、石越地区)用・川砂42トン

●市内在住個人(匿名)様／米山中学校用・ジェットヒーター2台

●医療法人社団恭謹会上杉皮膚科医院様／子育て支援センター、児童館、児童クラブ用・児童用図書252冊、中学生用図書12冊

●宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部様／応接室用・テーブル1台

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎ 0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito



嵯峨立甚句保存会

9月1日(日)水の里ホール・Abebisou
で開催される「登米市民俗芸能大会」に
出演予定です。ぜひ、ご来場ください。

「♪唄いなされや声はりあげて 唄は仕事のはず
みもの」。東和町錦織地区に伝わる「嵯峨立甚句」
は、農作業唄として500年前から地域の人々に親
しまれてきたとされる。素朴な中にも哀調を帯び
た歌詞と曲調に合わせて踊られる振り付けは1番
から5番まで異なり、甚句を一層印象付ける。

地域住民により保存会が設立されたのは1971
年。祭りや民俗芸能大会で踊りを披露するほか、地
元の小学校で継承活動が続けてきた。運動会で毎
年実演されてきた児童らの踊りだが、学校再編に
より、錦織小は来年統合される。「2008年に旧嵯
峨立小が閉校し、錦織小へ甚句が引き継がれてか
ら16年。新しい学校でも伝統芸能を受け継いでほ
しい」と保存会は望みを託す。

今年6月には、新潟県で開催された「第64回全
国民踊講習会」の指導種目に選ばれ、4人の会員
が、全国から集まった約400人の民踊愛好者や指
導者に向けて実技指導を実施した。講習会は、全国
の中で埋もれ行く民踊の継承と普及を目指して開
催されており、指導に当たった岩渕美江子さん＝
東和町錦織5区＝は「全国から選ばれた8演目の中
でも特に難しいと評された踊りでしたが、受講
者の皆さんに熱心に取り組んでいただき感動しま
した」と振り返る。保存会長の菅原健さん＝東和町
錦織6区＝は「地元で長く愛される嵯峨立甚句を
全国に発信できたことは大変名誉。これからも継
承活動にまい進したい」と士気を高めた。

地域から響く唄と踊りは脈々と継がれている。

編集後記

▼私は市外出身ということ
もあり、登米市の農畜産物
の種類の豊富さやおいしさ
には、日々感動を覚えてい
ます。普段の買い物でも、食
材は産直コーナーから見
て回ることが多いのですが、
特集の取材を通じて、より
意識的に市内産の食材を選
んで購入したいと思いまし
た。来たる食欲の秋には、心
おきなく肥えていく所存で
す。(添田)

▼表紙の写真は佐沼夏祭り
で出会った一コマ。獅子舞
には悪魔払いや疫病退散の
意味があり、頭をかんでも
らうことによって邪気を食
べてくれると考えられてい
るそうです。大泣きしてい
たこの子の健やかな成長を
お祈りしています。(高橋)

▼何を隠そう嵯峨立出身の
私。小さい頃から慣れ親し
んだ甚句の響き。唄も踊り
も体に染みついています。
記事では1番の歌詞を掲載
しましたが2〜5番もしみ
じみ良いのです。ぜひ聴い
てほしい。大好きな地元の
伝統文化が、多くの人の心
に届きますように。(渡邊)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(防犯、防災、市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>